近藤勇

【こんどういさみ】

(1834-1868) 幕臣。新撰組局長。武蔵国多摩郡の人。近藤周助に剣を学び、その養子となる。尊攘派志士弾圧の先鋒として幕末の京都に活躍。鳥羽・伏見の戦い以後、江戸で甲陽鎮撫隊を組織。官軍に破れ、斬首。

- 幕末辞典 -